㉙給与支払報告書（総括表）

1月31日までに提出してください。

※種別	※指定番号	※

和歌山県古座川町長
平成　　年　　月　　日提出（追加・訂正）

給与の支払期間	平成　　年　　月分から　　月分まで		
給与支払者の個人番号又は法人番号		（右詰めで記載してください）	
郵便番号	〒	提出区分	年間分・退職者分
（フリガナ） 給与支払者の所在地（住所）		事業種目	
		受給者総人員	人
		提出先市町村数	
（フリガナ） 給与支払者の名称（氏名）	㊞	報告人員　特別徴収対象者　在職者	人
		報告人員　普通徴収対象者　退職者	人
代表者の職氏名印	㊞	乙欄その他	人
		計	人
経理責任者氏名		所轄税務署	税務署
連絡者の係及び氏名並びに電話番号	係氏名	住民税を特別徴収（給与から差し引き）する場合、納入書の送付は必要ですか	必要・不要
	電話番号	給与の支払方法及びその期日	
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 電話番号	特別徴収税額の払込みを希望する金融機関	（名称） （所在地）

注）個人事業主の方は、個人番号を記入してください。本表を提出する際は、番号及び身元確認書類の提示又は提出（確認書類又はその写し）が必要です。
給与支払報告書（個人別明細書）につけて1月31日までに提出してください。

和歌山県古座川町提出用

16/10/19　14:30

（切りとって提出してください）

普通徴収切替理由書（兼　仕切紙）

※種別	※指定番号	※

和歌山県古座川町長 あて
平成　　年　　月　　日

事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は下記のとおりです。

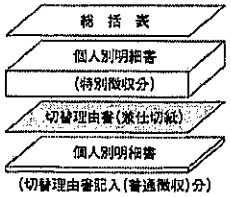
略号	普通徴収への切替理由（下記４項目以外の理由は不可）	人　数
a	退職者または給与支払報告書を提出した年の５月31日までの退職予定者	人
b	給与が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない者	人
c	給与の支払期間が不定期（例：給与の支払が毎月ではない）	人
d	他から支給される給与から個人住民税が特別徴収されている者（乙欄適用者）	人
	普通徴収合計人数	人

※この切替理由書（兼仕切紙）の下は、個人住民税を給与から特別徴収できない方（上記理由ａ～ｄ）の給与支払報告書（個人別明細書）を綴ってください。
※この切替理由書（兼仕切紙）の添付がない場合は、全従業員が特別徴収の対象となります。

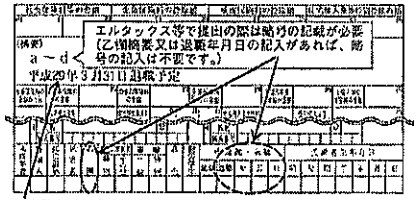
＜留意点＞

① この切替理由書（兼仕切紙）は、普通徴収対象者（特別徴収できない人）の給与支払報告書個人別明細書の上に付けて提出してください。（特別徴収のみの場合は不要）
　※ 提出時の綴り方については下図をご参照ください。
　※ エルタックスを利用される場合は、切替理由ａ～ｄいずれかを摘要欄の最初に入力するとともに、普通徴収欄にチェックを入力してください。その場合、この切替理由書の提出は不要です。
② 総括表の普通徴収欄の人数と切替理由書（兼仕切紙）の合計人数が一致することを必ずご確認ください。
③ ａ～ｄの４項目以外が理由の場合、普通徴収は認められません。
④ 上記切替理由と同一の項目が記入されていれば、任意の様式での提出でも構いません。

＜提出時の綴り方＞



＜給与支払報告書個人別明細書 抜粋＞


（摘要）
ａ～ｄ
平成29年3月31日退職予定
エルタックス等で提出の際は略号の記載が必要（乙欄摘要又は退職年月日の記入があれば、略号の記入は不要です。）

退職予定者は退職予定日を摘要欄に記入してください。

和歌山県古座川町提出用